

# 国立・国定公園内における風力発電施設設置の あり方に関する検討会(第3回)

---

## 前回検討会等における論点の再整理

平成15年11月17日  
環境省自然環境局国立公園課



# 第1回・第2回検討会におけるコメントの概要

## 検討会の議論の進め方

起こりうる事象を把握するとともに、基本原則に基づき価値付けを行うべき  
経済性という観点に左右されず、自然公園の原点にたちかえって長期的視点  
から検討すべき

## 風力発電施設の自然環境・景観への影響

### (全般)

事後のモニタリング・フォローアップが重要

自然公園内でのアセスメント指針が必要

地形的・自然的景観が改変された場合、低減や代償措置が可能かどうか疑問

自然環境への影響は特異的・局所的に生ずるため、地種区分と異なる観点か  
らの評価が必要

エコシステム・アプローチの考え方が重要

風力発電が地球温暖化防止を含め環境に対してプラス・マイナス面を有する  
のか、評価が必要

事業アセスではなく戦略アセスの考え方が必要

## 風力発電施設の自然環境・景観への影響

### (野生生物)

鳥類への影響(バードストライク)について日本でもきちんとした調査が必要  
個体ではなく種への影響を評価すべき

### (景観)

かえって景観を引き立てるという発想もあるのでは。場所ごとの是々非々で考えるべき

地域住民からの意見聴取も検討すべきでは

日本の地形・風景の特性を踏まえ、景観保全の観点から立地・規模・レイアウト等について検討すべき

ゾーニング及び景観評価が重要な課題であり、風景論の観点からの議論が重要

### その他

洋上立地についても視野に入れて検討  
自然保護と両立しうるような技術開発 等

# 本検討会における主要な論点(案)

## (1) 国立・国定公園内における風力発電施設設置のあり方検討に係る基本原則

風力発電施設の特性を踏まえた基本原則(エコシステム・アプローチ 等)

## (2) 国立・国定公園の自然環境・景観の特性を踏まえた基本的な取扱・ゾーニングの考え方

国立・国定公園の自然環境・景観の特質を踏まえた基本的な考え方  
保全上重要な地域など、地域ごとの取扱い 等

## (3) 自然環境・景観への影響評価

大規模な施設について事前の環境調査を義務付け？

環境影響評価の手法等に関する指針の提示？

野生生物への影響に関する配慮事項？

景観への影響評価に関する考え方・手法は？

…等

# (1) 国立・国定公園内における風力発電施設設置のあり方検討に係る基本原則

例えば..

予防的順応的態度  
(エコシステム・アプローチ;ecosystem approach)  
予防的方策(precautionary approach)

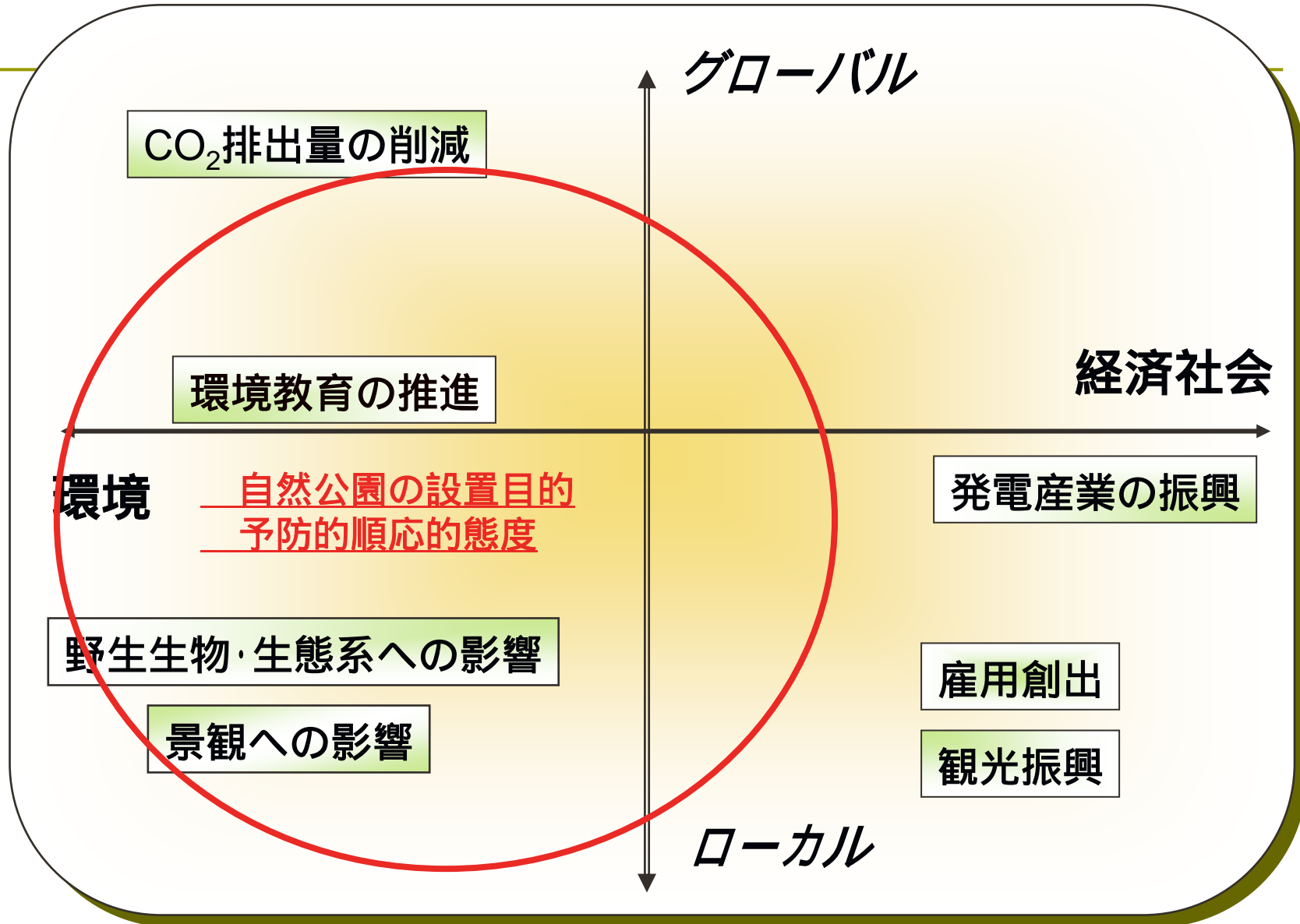
風力発電施設の設置によって生ずる事象の評価・価値付け？

- ・ 電力供給
- ・ CO<sub>2</sub>排出量の削減
- ・ 観光振興
- ・ 発電産業の振興
- ・ 環境教育の推進
- ・ 野生生物・生態系への影響
- ・ 景観への影響

環境への影響の程度は？

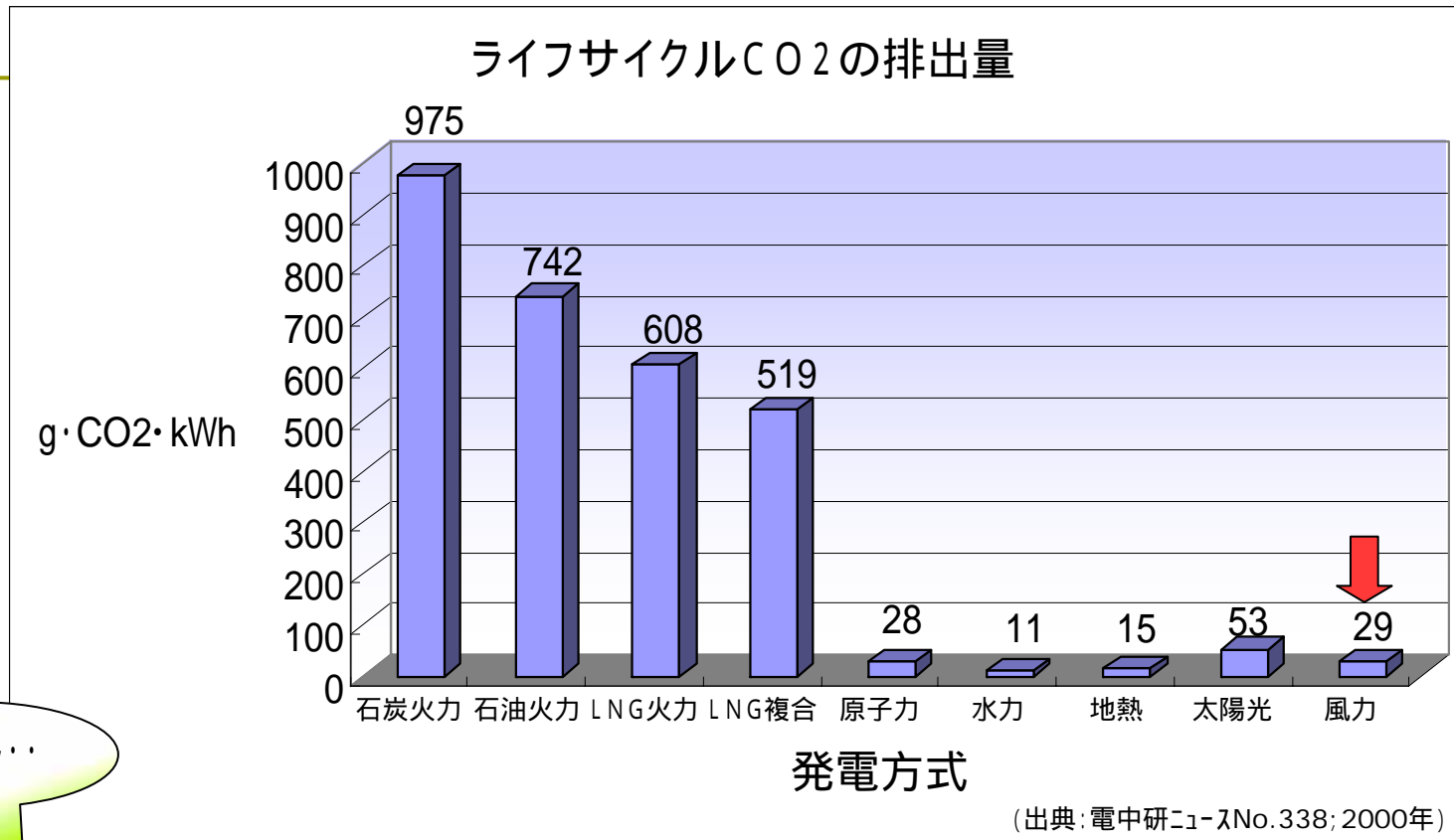
...等

# 事象間の価値付けの検討例



# 環境に対するプラス・マイナス効果の総合評価が可能か？

例：CO<sub>2</sub>排出量の削減効果



しかし…

大規模な風力発電施設について自然景観への著しい影響が懸念  
野生生物・生態系に対する影響の検証について知見が不足

予防的アプローチ等の基本原則に基づく検討・判断